

◇令和5年度能勢町一般会計補正予算(第3号)

補正額 1億804万円

(主なもの)	・財政調整基金積立金	3,500万円
	・戸籍業務電算化	169万円
	・新型コロナウイルスワクチン接種事業	167万円
	・新規就農者育成総合対策事業	300万円
	・農機具倉庫解体事業	761万円
	・里山活力創造推進事業	100万円
	・野間出野火葬場解体事業費	369万円
	・生ごみ堆肥化事業	50万円
	・児童館撤去事業費	1,700万円
	・農地災害復旧費	173万円

◇令和5年度能勢町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

補正額 205万円(国府支出金返納金等)

◇令和5年度能勢町介護保険特別会計補正予算(第2号)

補正額 1,339万円

(主なもの)	・介護給付費準備基金積立	247万円
	・過年度精算による返納金	737万円

◇令和4年度能勢町一般会計歳入歳出決算認定について

賛 否

原案可決

平田 要	井上加奈子	難波希美子	長尾 義和	西河 巧	森田 則子	岡本ひとし	中西 顕治	中植 昭彦	奥 久明	太田 祐介	大西 則宏
○	○	○	○	○	欠席	○	○	×	×	○	議長

注:議長は採決に加わりません。

【反対討論】 奥 久明

今まで指摘した事が現実化した厳しい決算である。経常収支比率94.8%は財政硬直化が進み収入の大半を必要経費や借金返済に使い、他に使う予算が少ない事を示す。統計調査よりも人口減少が進んでおり法人活動の厳しさが増している事が見られる。より人口減少が進むと国からの交付税減少が進み、公共施設の維持管理費や借金額は変化なく、住民一人あたりの負担も増加する。歳入増加策の企業誘致も進んでおらず非課税世帯も全国割合より高い中、バス減便等、住民生活に多大な影響が出ている。将来の持続的発展に繋がる決算でないので反対する。

【賛成討論】 平田 要

新型コロナウイルス感染防止対策では、ワクチン接種を着実に進め、家計支援策「いきいき商品券パート2、3」の交付や臨時給付金等の給付が的確に行われた。

また、旧歌垣小学校跡に「ふれあいプラザ」が竣工し、令和5年4月の開設に向け準備が進められた。能勢小・中学校は義務教育学校に移行し、学校給食は引続き全額助成が行われた他、住民福祉の向上に応えた適正な予算執行を確認した。

しかし、財政状況はなお厳しい状況である。今後とも、更なる歳入確保と歳出削減により、なお一層の行財政改革に取り組むことを強く求め賛成する。

【賛成討論】 井上加奈子

令和4年度は保育環境ICT化により、保護者と職員双方の利便性が改善された。また、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた地域経済や家計への支援、療養者への食料無償提供、給食無償化等、住民目線の施策が展開された。

今後は感染症対策や高齢化の影響で冷え込んだ各地域での営みの回復が難しいことが課題となる。子どもたちが、どの地域で暮らしていても居場所があり、健やかに育つことのできるよう、町と地域のあり方を考え直す時期が来ている。

行政が支えるべきニーズを的確に捉え、効率的な行政運営に努めることを要望し、賛成する。

◇令和4年度能勢町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

◇令和4年度能勢町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

◇令和4年度能勢町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

◇令和4年度能勢町国民健康保険診療所特別会計歳入歳出決算認定について

◇令和4年度能勢町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について

◇令和4年度能勢町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について

◇令和4年度能勢町水道事業会計歳入歳出決算認定について

※決算常任委員会報告については、次号に掲載する予定です。